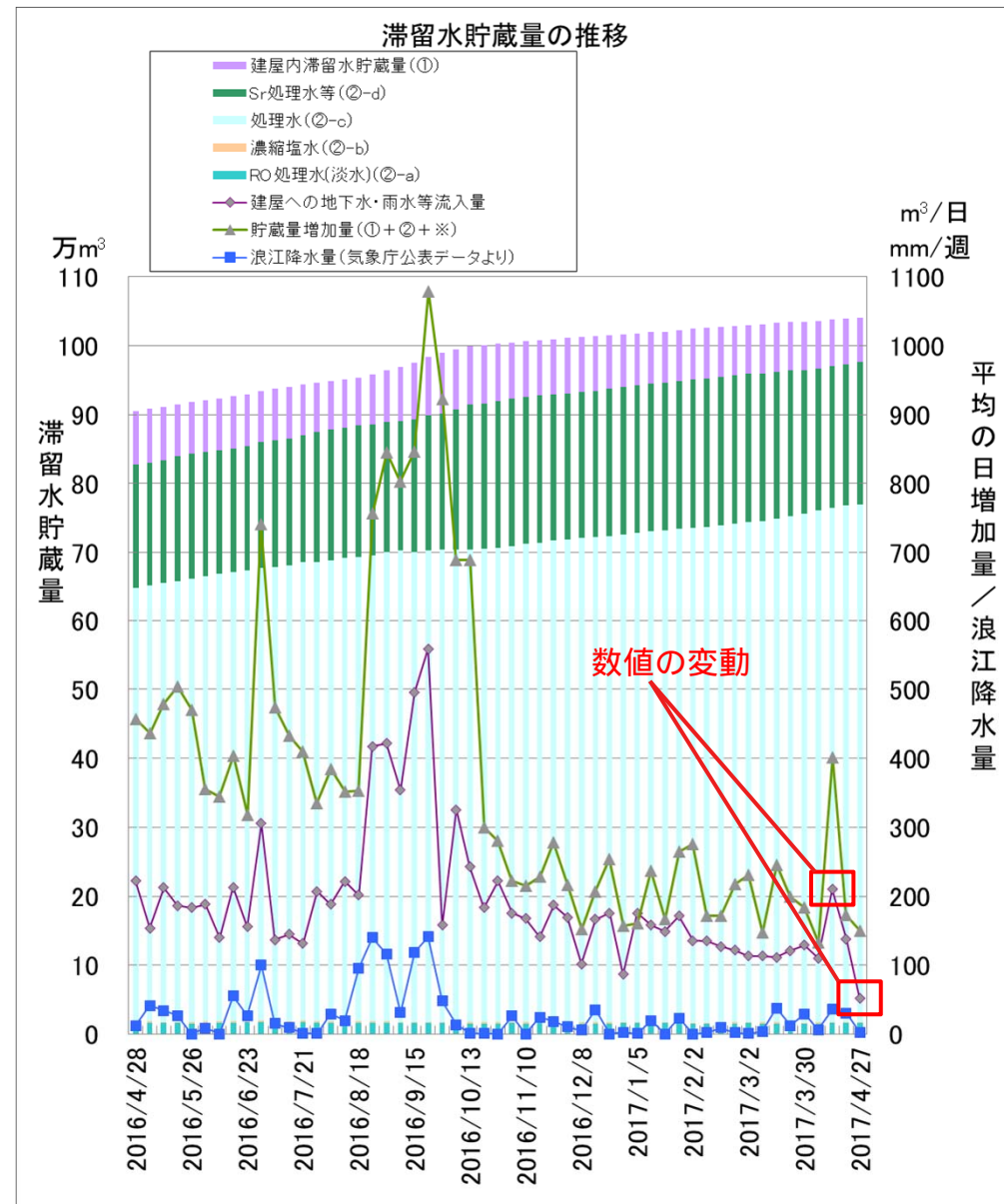


< 参 考 資 料 >
2 0 1 7 年 6 月 5 日
東京電力ホールディングス株式会社

プロセス主建屋貯蔵量算出に係る建屋断面積の 精度向上について

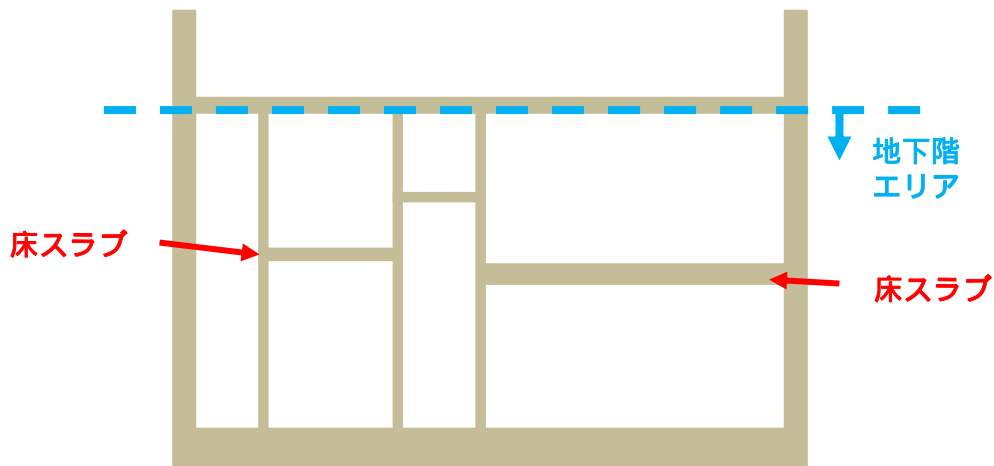
TEPCO

- 4/6-4/13及び4/20-27の期間において、建屋への地下水・雨水等流入量が、降雨等の影響がないにも係わらず数値の変動を示した。
- この期間の値は、水収支計算上、集中RW建屋の貯蔵量の算出方法において必要な、水位に応じた建屋断面積(評価値)の不確かさがあり、これにより生じたものと推定している。
- 今回プロセス主建屋の断面積を再評価し、評価した断面積の妥当性確認を実施した。

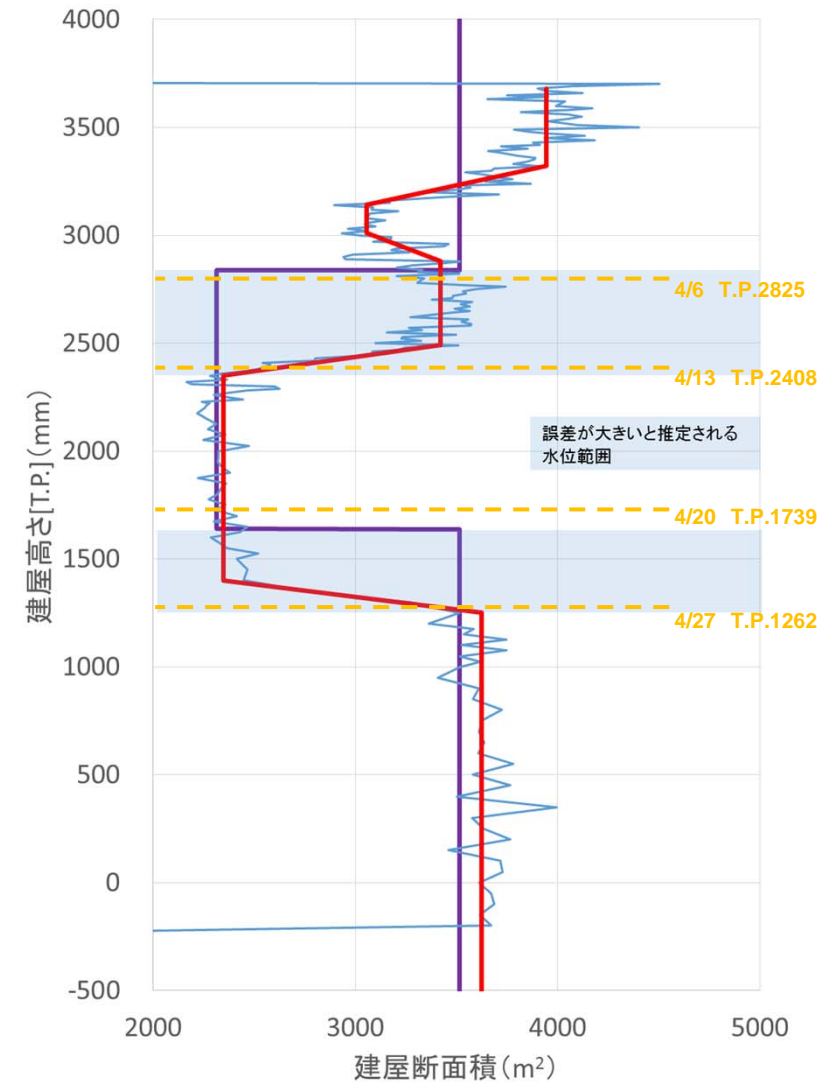


プロセス主建屋断面積の再評価について

- これまで採用していた週報上のプロセス主建屋断面積は紫の線で、今回再評価した建屋断面積は赤の線であり、精度の向上を図った。
- 建屋への地下水・雨水等流入量が不自然な値を示した4/6-4/13及び4/20-27の期間は、オレンジの点線で示すように、誤差が大きいと想定される水位範囲を変動している。



プロセス主建屋地下階 イメージ断面図



- 週報面積
- 水収支より求めた面積
- 水収支より求めた近似面積